

臨床放射線

編集委員

今井 裕
後閑 武彦
栗原 泰之
橋本 順
森 壘
中村 和正

編集協力委員

畠中 正光
小川 恭弘
松永 尚文
森 宣
村田喜代史

編集後記

▶新年明けましておめでとうございます。「胸部の最新画像情報 2019」をお届けします。手にとって驚かれた方もいるかと思いますが、昨年から増大号でなくなったので薄くなりました。でも珠玉の報告のまとめです。小澤論文は肺血管病変の総論です。大変 demonstrative な画像を多く含んでいます。尾辻論文では、肺葉切除時に留意すべき不全分葉の画像パターンを紹介しています。これを読んで呼吸器外科医にプラスアルファの情報を提供しましょう。澄川論文は、肺癌が疑われたけれど違っていったという興味深い観点からまとめられた総論です。結局、自分を育ててくれるのは失敗経験ですよね。貴重な症例集でもあるのでぜひ一読あれ。画像診断は本当に難しいですね。藤本論文はポータブル写真で大切なカテーテル、チューブの画像診断です。malpractice を未然に防ぎ医療安全の要となるのも放射線科の重要な役目です。斉藤論文は 3DCT を用いて LAM の嚢胞の特徴をおさえたものです。内容は 3DCT でなくても応用できると思います。他にも 1 つの総論と 3 つの症例、情報 1 編と今月の症例です。

▶ところで時節柄、来年度の人員体制が気になる頃ですが、将来を担う放射線科専攻医の応募が例年より少なく心配されると伺っております。ちまたの噂では、近未来において放射線科医の仕事は artificial intelligence (AI) によって奪われてしまうのではないかと不安のためだと言われています。米国でも少し前まではレジデントの数が減ったと言われていました。しかし現在は人気を取り戻しつつあるようです。RSNA では積極的に AI を導入した魅力的な近未来読影システムが多数提案されていました。AI の恩恵を一番受けるのは、実は新しい技術に明るい放射線科だと考えられ、積極的に利用してやろうという力がみなぎっていました。是非この AI に関する明るく、力強く、positive な状況を若い研修医や学生に伝える努力が必要です。そのあたりにも本誌が貢献できるとうれいしですね。

栗原泰之

「臨床放射線」第 64 巻 第 1 号

2019 年 1 月 10 日発行（毎月 10 日発行）

定価（本体 2,600 円＋税）

年間購読料金 定価（本体 39,700 円＋税）

〔年間 13 冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕

年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03 (3811) 7165 編集部直通

TEL 03 (3811) 7184 営業部直通

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社

広告申込先 福田商店 TEL 06 (6941) 5600

FAX 06 (6941) 5605

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。